

浪打中学校
学校だより
第2号
5月24日(水)



《発行》
青森市立浪打中学校教頭 武井まゆみ
青森市合浦一丁目11-10
☎ 017-741-6461

小・中合同地域清掃ボランティアをしました！

4月28日(金)、浪中2年生と浪打小5年生、合浦小6年生と一緒に地域清掃ボランティアを行いました。地域の方のたくさんの協力のもと、相馬町岸壁付近、茶屋町公園付近、第二浪打ちびっ子広場、ロケット広場の4カ所に別れて、ごみや小石、枯れ葉や枯れ木などを丁寧に拾い集め、きれいにすることができました。協力してくださった町会長さんはじめ、たくさんの地域の皆様、本当にありがとうございました。

相馬町岸壁付近

最初はごみは少ないと思っていたけれど、どんどん奥まで進んでいったら、たくさんの種類のごみが落ちていて、びっくりしました。小さなごみから大きなごみまでたくさん拾うことができました。そして、ごみをつてテイル人もたくさんいることが分かりました。今日の活動で、改めてごみを捨ててはいけないなと思いました。みんなで協力して清掃して、少しでも相馬町岸壁付近をきれいにすることができたのでよかったです。

(2年 IKさん)

茶屋町公園には、たくさんの落ち葉がありました。落ち葉を拾ってみて、ふだんからきれいにすることが大切だと思いました。地域の方が公園を丁寧に掃除していることも分かったので、遊びに来た日は率先してやりたいなと思いました。ごみを拾うことによって、僕たちも地域の皆さんもスッキリして、公園などを利用することができるので、これからも地域の奉仕活動に取り組んでいきたいなと思いました。

(2年 ISさん)

茶屋町公園付近

第二浪打ちびっ子広場

今回の活動を通して、きれいな公園は自分たちで守るということを学びました。小学生とペアになって落ち葉や木の枝を拾いました。地域の人たちは、皆話しながら楽しくごみ拾いをしていたので、ボランティアは気軽に楽しくできるのでいいなと思いました。終わった後は少し疲れたけど、「やってよかった」という気持ちになりました。ごみ拾い以外のボランティアにもどんどんすすんで参加していきたいなと思いました。

(2年 YKさん)

公園を見て、始める前と後では様子がガラッと変わりました。特にペットボトルやひものごみが多くありました。小学生と交流しながら一緒に活動して、より多くのごみを回収できたのでよかったです。自分のごみは自分で処理したいし、ごみが捨てられることのないようにしたいです。今日は、皆さん、協力ありがとうございました。

(2年 IHさん)

ロケット公園

令和5年度から浪打中学校区コミュニティ・スクール、スタートします

「地方教育庁行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、学校の運営及び運営への必要な支援に関して協議する機関として、青森市教育委員会が平成31年度から段階的に設置を進めているもので、浪打中学校区でも令和5年度からコミュニティ・スクール（CS）がスタートしました。4月25日（火）、第1回の学校運営協議会が開催され、学校運営協議会のメンバーが参集し、委嘱状交付式及び今後のスケジュールについて確認しました。会は年4回開催され、浪打中学校区で「育てたい子ども像」、地域学校協働活動や学校運営について協議することになっています。協議の内容については、学校だよりやPTA集会等でもお知らせしていきます。

学校運営協議会の主な機能

- ①校長が作成する学校運営の基本方針の承認をすること。
- ②学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができること。
- ③教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができること。

浪打中学校区 学校運営協議会委員

会長 山口征男（浪打中PTA会長）
副会長 瀧口智之（浪打小PTA会長） 濱田伸吾（合浦小PTA会長）
委員 近藤鉄也 神保和則 太田孝 福嶋一歳 中畑一夫
(以上 浪打中)
原子雄治 佐々木裕二 平井潤治 福山光範 大橋夕佳
(以上 浪打小)
増尾敏彦 柳谷裕太 太田松一 長谷川秀輝 盛知香子
柳谷秀剛 (以上 合浦小)
CSD（CSディレクター） 佐藤えり
※ CSDは、学校と地域を連携し、事務的な役割を担います。

生徒総会、開催

5月2日（火）、生徒総会が開かれました。生徒会統一テーマ「開花」。浪中生一人一人が様々なことにチャレンジし、それぞれの個性が輝く学校をつくっていきたいという思いから設定されたものです。全校生徒会や各委員会の活動内容についての説明や質疑応答が活発になされました。今後の生徒会活動の活性化が期待されます。

統一テーマは、体育館に掲げられています。

議案書は、クロムブックで各自が確認しています。

